武蔵大学グローバル教育センター
2024年度海外派遣成果の公表
2025年4月21日現在

対象	プログラム名	参加者数	留学先		派遣期間	派遣目的及び派遣事業内容	評価方法	認定単位数
全学部	協定留学	4３名	イギリス アメリカ カナダ オーストラリア オランダ フランス ドイツ 韓国 台湾 シンガポール	ウィンチェスター大学、ウースター大学、ケント大学、テンプル大学、オハイオ大学、ノーザン・ケンタッキー大学、ハワイ・パシフィック大学、セント・メアリーズ大学、メディシン・ハット大学、オカナガン大学、ディーキン大学、サザンクロス大学、フォンティス応用科学大学、リヨン第3大学、マルティン・ルター大学ハレ・ヴィッテンベルク、高麗大学校、延世大学校、国立政治大学、Singapore Institute of Management	1学期または1年間	協定留学では、語学力に応じて、MainstreamまたはPathwayどちらかのコースを選択することができる。Mainstreamでは現地の学生と同様に大学の正規授業を履修し、Pathwayでは留学前半に語学力やアカデミックスキルを伸ばすためのプログラムに参加し、後半で大学の正規授業を履修する。 留学前に①学業、②人との関わり、③国・地域・人の研究、④キャリア形成に向けた活動、⑤成長に向けた取り組みについて目標を設定し、留学中は毎月月末に目標達成に向けた取り組みや円滑に留学生活が送れているかどうか等の状況を「月例報告書」という形で報告する。留学終了後は総括シートを提出を義務付けることで、学生の内面の成果も把握する。	留学先大学での成績証明書原本及び授業の詳細が分かる資料(授業で使用した教科書やノート、シラバス等)を基に単位認定を行う。	1学期留学者：6~20単位 1年間留学者：20~40単位 ※一部2025年4月現在留学期間中等による未認定者あり
全学部	外国語現地実習	41名	オーストラリア ドイツ 韓国	ケント大学、ディーキン大学、高麗大学校、国立台湾師範大学	3～5週間	夏季休暇および春季休暇を利用して海外の協定校で実施される語学力向上を目的とする語学の集中授業である。武蔵大学で履修登録を行い、プログラム修了後、所定の提出物の審査をもって武蔵大学の単位として認定される。原則として参加に語学基準はなく、初級者から上級者まで参加できる。語学講座のプログラムに基づき、会話力、読解力、作文能力を着実に向上させる。また、現地での生活を通して、現地の文化慣習、現代事情や地誌についての理解を深める。	所定のガイダンス・オリエンテーションに出席、各プログラムを修了し、実習校から発行される修了証およびアンケート/レポート等を基に、審査のうえで単位認定される。	2単位